

事業報告書

29年度

平成29年4月1日から平成30年3月31日

学校法人廣瀬学園
よさみ幼稚園
認定子ども園東よさみ幼稚園
名張よさみ幼稚園
認定こども園青山よさみ幼稚園

1. 法人の概要

① 名称： 学校法人廣瀬学園 【昭和42年11月16日法人設立】

住所： 大阪市住吉区菟田1-7-19

② 住所： 558-0011

大阪市住吉区菟田1丁目7番19号

電話番号 06-6698-0227

ファクス 06-6698-3818

ホームページ <http://www.yosami.jp>

メールアドレス

③ 設置する学校 (園児数は平成29年5月1日現在)

A. 名称 よさみ幼稚園

認可年月日—昭和28年9月11日

編入認可年月日—昭和56年11月30日

住所 大阪市住吉区我孫子2-10-5 Tel 06-6691-3601

定員 525名 (3歳児175名・4歳児175名・5歳児175名)

在園児数 534名 教職員数 30名・臨時教職員16名

B. 名称 東よさみ幼稚園としての認可年月日—昭和43年3月23日

廃園年月日 平成27年3月31日

認定こども園東よさみ幼稚園としての認可年月日—平成27年4月1日

住所 大阪市住吉区菟田1-7-19 Tel 06-6698-0227

認可定員 371名 (0歳児12名・1歳児14名・2歳児35名・3歳児100名・4歳児105名・5歳児105名)のうち

1号認定の(3歳児75名・4歳児80名・5歳児80名)

利用定員 340名 (3号認定・0歳児12名・1歳児14名・2歳児35名)
(2号認定・3歳児27名・4歳児25名・5歳児25名)

在園児数 322名 教職員数 27名・臨時教職員16名・派遣職員7名
内訳 3.4.5歳児269名 0.1.2歳児53名

C. 名称 名張よさみ幼稚園 認可年月日—昭和58年2月1日

住所 三重県名張市夏見字芝出545 Tel 0595-64-2665

定員 240名 (3歳児80名・4歳児80名・5歳児80名)

在園児数 286名 (2歳児22名を含む) 教職員数 23名・臨時教職員19名

D. 名称 青山よさみ幼稚園としての認可年月日—昭和62年3月24日

廃園年月日 平成29年3月31日

認定こども園青山よさみ幼稚園としての認可年月日—平成29年4月1日

住所 三重県伊賀市柏尾1397-14 Tel 0595-52-0433

認可定員 121名 (〇歳児3名・1歳児6名・2歳児12名・3歳児30名
・4歳児35名・5歳児35名)のうち

1号認定の(3歳児25名・4歳児25名・5歳児25名)

利用定員 121名 3号認定の(0歳児3名・1歳児6名・2歳児12名)

2号認定の(3歳児10名・4歳児10名・5歳児10名)

在園児数 100名 教職員数 10名・臨時教職員 10名

内訳 3.4.5歳児85名 0.1.2歳児15名

④ 理事長 : 廣瀬忠利

理事会・評議員会及び監査の開催と結果について

理事会・評議員会及び監査の開催日時	決議内容	議決
平成29年5月24日 認定こども園東よさみ幼稚園 会議室にて ・理事会午後1時34分開会 出席者理事6名・監事2名 午後3時8分開会 同日・同会議室にて ・評議員会午後3時32分開 会出席評議員12名、監事 2名 午後5時3分開会	1. 平成28年度事業報告 2. 平成28年度資金収支等の決算額について 3. 平成28年度資産総額の変更登記について 4. その他	原案通り 承認可決された
平成29年7月6日 認定こども園東よさみ幼稚園 会議室にて ・理事会午後1時34分開会 出席理事6名 午後2時26分開会	1. 幼保連携型認定こども園名張よさみ幼稚園のための乳児園舎・厨房等の建設の為の入札参加指名業者の選定について 2. 認定こども園青山よさみ幼稚園の園長交代について	原案通り 承認可決された
平成29年8月1日 認定こども園東よさみ幼稚園 相談室にて	1. 認定こども園名張よさみ幼稚園設置のための乳児園舎・厨房等の建設工事の入札の結果について 2. 乳児園舎・厨房等の建設工事に対する建設会社の決定	原案通り 承認可決された

<p>・理事会午後2時7分開会 出席理事5名 午後3時38分開会</p>	<p>について 3. 建設費予算の決定に伴い、中京銀行名張支店よりの借入金の変更について</p>	
<p>平成30年1月24日 認定こども園東よさみ幼稚園 相談室にて ・理事会午後1時37分開会 出席理事6名 午後2時46分開会 同日・同相談室にて ・評議員会午後3時6分開会 出席評議員12名 午後4時21分開会</p>	<p>1. 幼保連携型認定こども園名張よさみ幼稚園とするために、名張よさみ幼稚園の認可取り消し、廃園とすることについて 2. 幼保連携型認定こども園名張よさみ幼稚園としての認可申請について 3. 幼保連携型認定こども園名張よさみ幼稚園として平成30年度の予算について 4. 幼保連携型認定こども園名張よさみ幼稚園の園則（運営規定）について 5. 学校法人廣瀬学園の経理規定の変更について</p>	<p>原案通り 承認可決された</p>
<p>平成30年3月28日 名張よさみ幼稚園遊戯ホール にて ・理事会午後3時6分開会 出席理事6名・監事2名 午後4時38分開会 同日・同遊戯ホールにて ・評議員会午後1時8分開会 出席評議員11名・監事2名 午後2時26分開会</p>	<p>1. 幼保連携型認定こども園名張よさみ幼稚園として平成30年4月1日より設置認可されるため、学園の寄附行為の変更について 2. 認定こども園名張よさみ幼稚園の園長について 3. 学校法人廣瀬学園の平成30年度の事業計画について 4. 学校法人廣瀬学園の平成30年度の資金収支等の予算の予算について 5. よさみ幼稚園の園則（休業日）の変更について</p>	<p>原案通り承認可決された</p>

2. 事業の概要

①学園の運営方針

『清く・正しく・たくましく』、一人ひとりの子どもの育ちを大切に、自立心や自主性、協調性などを育み、人としての基礎・基本を育てる幼稚園・認定こども園の健全な運営をはかった。平成29年度より認定こども園青山よさみ幼稚園として運営を行ない、保育・教育の充実に努めた。

名張よさみ幼稚園については、平成30年に幼保連携型認定こども園になるための0.1.2歳の乳児の園舎及び厨房施設の建設を実施し、29年度内に完成できた。

教職員については、個性豊かな乳幼児にたいして保育・教育ができるように日々研鑽に努められるように幼稚園の環境を整えるように努めている。、そのために、資質向上を目指し継続的に園内・外における研修等を行ない、多様な人材を育成する

とともに、働きやすい環境づくりに務めた。又、運営としては大変厳しいが、教職員の人材確保のために大幅な昇給を行った。

地域において、学園が社会的な役割を担うだけでなく、広く、子育て支援はもとより、保育・教育全般について、地域に発信していくことが重要な責務であると考えて実行している。

よさみ幼稚園においては大阪市の方針を十分精査した結果、認定こども園への移行を見合わせた。

②教育方針・保育方針

学園としての教育・保育の基本理念は、一人ひとりの子どもの育ちを大切に自立心や自主性、協調性などの育ちを保障し、人としての基礎・基本づくりをすることである。そのためには、乳幼児の活動の大半を占める遊びを目的やねらいを持った遊びとしての活動を保育・教育の柱とする。そこから、努力すること、工夫すること、時には我慢すること、他者と共感すること、そして他者を思いやる心の育ちを大切にする保育・教育を積み重ねている。さらに、認定こども園の幼稚園では、乳児に対する保育として生活習慣をしっかり身につけることを目指している。3歳から5歳児は、幼稚園教育として保育から教育として、音楽遊び、造形遊び、英語を通しての言葉遊び、体育遊び、異年齢交流保育などの実体験からの学びの積み重ねの教育及び保育を行なっている。身体を強くすること、感情、情操を豊かにすること、自己主張のできるように保育・教育を心がけている。心身の発達を促し、人間として育つための基礎を創造することが当学園の乳幼児保育・教育である。

認定こども園東よさみ幼稚園及び認定こども園青山よさみ幼稚園においては、0歳から2歳の乳児においては、家庭的な雰囲気のもと、安心・安全な環境をつくる。乳児の生活リズムを重視し、生理的欲求を満たし、生命の保持と生活の安定を図るような保育に努めている。

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| 1. 心豊かでたくましい子供の育成 | (体育遊び、乾布摩擦を通して) |
| 2. 感情を豊かに、けじめある態度を育てる。 | (音楽リズム、造形活動を通して) |
| 3. 自ら創意工夫する態度を育てる。 | (数と言葉の遊び、造形活動を通して) |
| 4. 「六つの心」が自然と身につくように育てる。 | (社会、言葉を通して) |
| 「おはようございます」という | 明るい心 |
| 「はい」という | 素直な心 |
| 「すみません」という | 反省の心 |
| 「わたしがします」という | 積極的な心 |

「ありがとうございます」という
「おかげさまで」という

感謝の心
謙虚な心

異年齢交流保育を通して人と関わる力を育む

「人と関わる力」を育てるためにクラスや学年という枠を超えてた異年齢での活動を取り入れていることにより、上の年齢の幼児は下の幼児に対して保護する気持ちの育ちとなり、下の幼児は、上の幼児に対して尊敬の思いを持つなどの心の結びつきが生まれる。人と人との互いに相手を思いやる心の育ちとなり、心豊かな人間としての土台作りの異年齢交流保育・教育を実施する。

③保育時間

- ・よさみ幼稚園・認定こども園東よさみ幼稚園の1号子ども・名張よさみ幼稚園・認定こども園青山よさみ幼稚園の1号子どもにおいては、月曜日より金曜日の平日の保育時間は、8時30分～14時30分・土曜日休園とする。
- ・認定こども園東よさみ幼稚園及び認定こども園青山よさみ幼稚園の2号子ども及び3号子どもにおいては、平日の保育短時間は、8時30分～16時30分・保育標準時間は、7時30分～18時30分それ以外は、延長時間となる・土曜日は、保育短時間は、8時30分～16時30分・保育標準時間は、8時00分～19時00分とする。

④納付金

○各幼稚園においては 12ヶ月額 均等納入を基準とする

単位円

幼稚園名	よさみ幼稚園	認定こども園 東よさみ幼稚園	名張よさみ 幼稚園	認定こども園 青山よさみ幼稚園
保育料	26.750	各市の徴収基準	24.900	各市の徴収基準
バス協力費	(12ヶ月) 3.400	(11ヶ月) 3.500	(11ヶ月) 3.500	(11ヶ月) 3.500
別途徴収	給食費は保育料に 含む	教育・保育充実費 として0歳児～2 歳：1000 3歳：1号子ども は5.000 2号子ども は2.000 4・5歳：1号子	給食費は保育料 に含む	3歳・4歳・5歳 の1号子どもは 食育保育料として (11ヶ月) 4.400 2号子ども・3号子 どもについては 各市が決めた保育料

		どもは6.000 2号子どもは 3.000		に含む
保護者会費	500	500	500	500
	入園料 40.000	管理運営費 40.000	入園料 50.000	管理運営費 40.000

⑤預かり保育の内容及び費用

- ・よさみ幼稚園、名張よさみ幼稚園及び認定こども園東よさみ幼稚園、認定こども園青山よさみ幼稚園の1号子どもについては、保育のあるときは、月曜日より金曜日は、保育終了より午後6時までを基本としている。

費用は、一日あたり700円・1ヶ月7,000円

保育のない夏・冬・春の長期休園日及び臨時休園日は、午前8時30分より午後6時00分まで、費用は、一日あたり1,000円 1ヶ月10,000円

よさみ幼稚園・認定こども園東よさみ幼稚園の1号子ども・名張よさみ幼稚園・認定こども園青山よさみ幼稚園の1号こどもは、早朝午前7時30分より8時30分までの早朝預かりと、午後6時より7時までの延長預かりを実施した。費用は、別途徴収した。

- ・認定こども園東よさみ幼稚園及び認定こども園青山よさみ幼稚園の2号子ども、3号子どもにおいては、各市が決める保育料に含まれている。早朝・延長についての費用は、別途徴収している。

⑥実施した行事

春・秋の園外保育、宿泊保育、納涼の夕べ（盆踊り）、運動会、造形展、芋掘り、餅つき大会、クリスマス会、生活発表会、節分（豆まき）、虹の音祭、毎月のお誕生会
保護者会のバザー、毎月の誕生会

⑦施設関係

	単位 平方メートル			
	よさみ 幼稚園	認定こども園 東よさみ幼稚園	名張よさみ幼稚園	認定こども園 青山よさみ幼稚園
園地面積	2792.61 (借地 525 m ² 含む)	1606.61	4848.20	5230
運動場面積	1735.30	973.20	2500.00	3000
園舎面積 (延べ面積)	2574.09	1688.35	2577.12	979.60

⑧施設・設備関係

- ・名張よさみ幼稚園が平成30年に認定こども園名張よさみ幼稚園となるために乳児園舎・厨房施設等の増築工事を行なった。
- ・園舎の耐震検査を検討をする。
- ・認定こども園東よさみ幼稚園の創立50周年記念のための総合遊具の新設をした。
50周年記念絵本の制作を行なった。
- ・東よさみ幼稚園の便所の改修を行なった。
- ・機器備品の廃棄又は新規購入を各園で実施している。

⑨今後の方針

幼稚園への入園児数は、保育所への入所希望者の増加や少子化の影響により、年々厳しさを増すばかりである。しかし、幼稚園とこども園の両方に良い点があることを踏まえ、地域に応じて幼稚園として残るか保育園的機能を持った認定こども園とするかを考慮することが大切だと考え、実施する。また、四ヶ園それぞれ独自性を出すように努める。

○幼稚園においては、教育の充実はもとより、「預かり保育」・「子育て支援」・「子育て相談」といった保育サービスのより一層の充実に努める。幼稚園・認定こども園共に子育て支援として、未就園児対象の親子に集まっていたき、色々な活動に取り組んでいただく。子を持つ親の悩みを互いに知ることや、園の教職員と触れ合うことなどを通して子育ての悩みの緩和となるように努めてる。各園とも毎月1・2回未就園児親子の集いを開催する。

○認定こども園東よさみ幼稚園・認定こども園青山よさみ幼稚園及び、平成30年度に認定こども園名張よさみ幼稚園においては、乳児の保育と幼児の幼稚園教育の一体化に努め、自ら考え行動できる人として成長させるように努める。

○幼稚園教諭免許及び保育士資格の取得により一層積極的に進める。

○子育てに悩みを持つ保護者への支援の充実に努めるため市町村との連携を図る。

○経費の節約に努める。名張よさみ幼稚園では中京銀行への返済及び、認定こども園青山よさみ幼稚園では、独立行政法人福祉医療機構からの返済に支障のないように努力する。

○大阪府経常費補助金・三重県振興補助金等補助金及び認定こども園に対する各市の施設型給付費について、公的な支援であることをより一層認識し、学園設立の各幼稚園の運営に支障のないように有効に使用することに努める。

○教員の質の向上がより一層大切であるため学園独自の研修及び、その他の研修に積極的に受講させる。

○学園の決算及びよさみ幼稚園、認定こども園東よさみ幼稚園、名張よさみ幼稚園、認定こども園青山よさみ幼稚園の学校評価を実施し、廣瀬学園のホームページへの掲載による情報公開に努める。

○就業規則の遵守と労務管理の徹底に努める。